

十勝岳

○ 十勝岳近傍で 2012/12/02_13:37 に発生した地震(Mj=2.8)に伴う傾斜及び伸縮変動

十勝岳の北西約 2.5 kmにある坑道内に設置した傾斜計(気泡式:東西・南北2方向)および水晶式伸縮計(南北方向のみ)で、2012/12/02_13:37 地震(Mj=2.8)に伴う傾斜及び伸縮変動が観測された(なお方位は磁北の方向を基準としている)。変動は、シャープなステップ状で、トランジェントな成分はみられず、純粋な地震断層運動による可能性が高い。



図-1 観測坑道位置図(国土地理院 HP「ウォッチず」を利用して作成)

2012/12/02 13:37 Mj2.8 の地震時の十勝坑道連続傾斜・伸縮観測結果

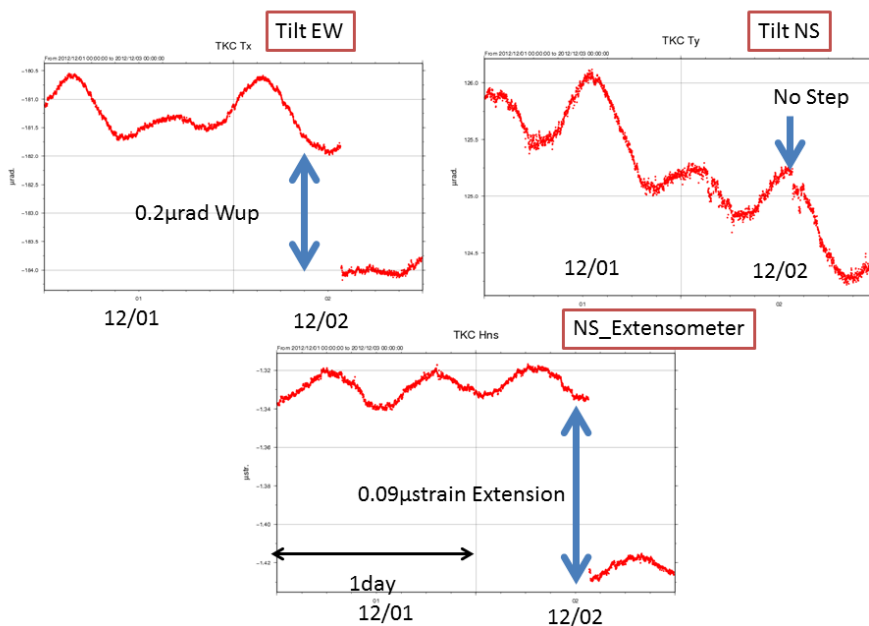


図-2 2012年12月2日13時37分に発生した地震にともなう傾斜および伸張変化。

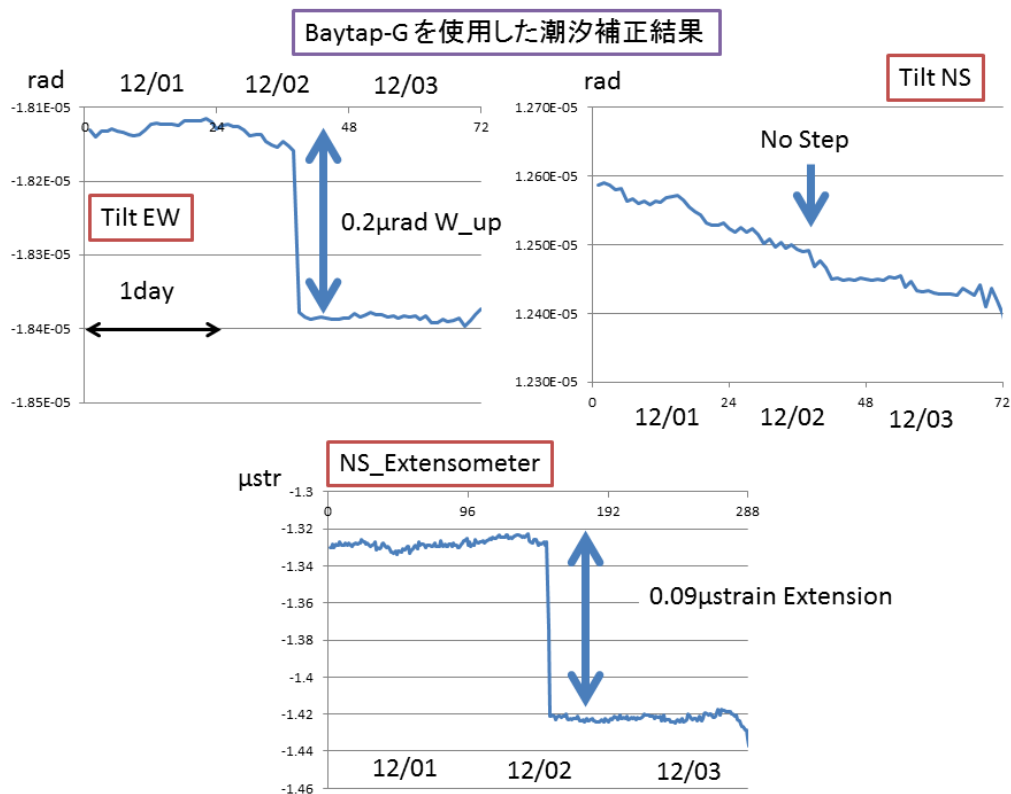


図-3 Baytap-G を使用した潮汐補正結果

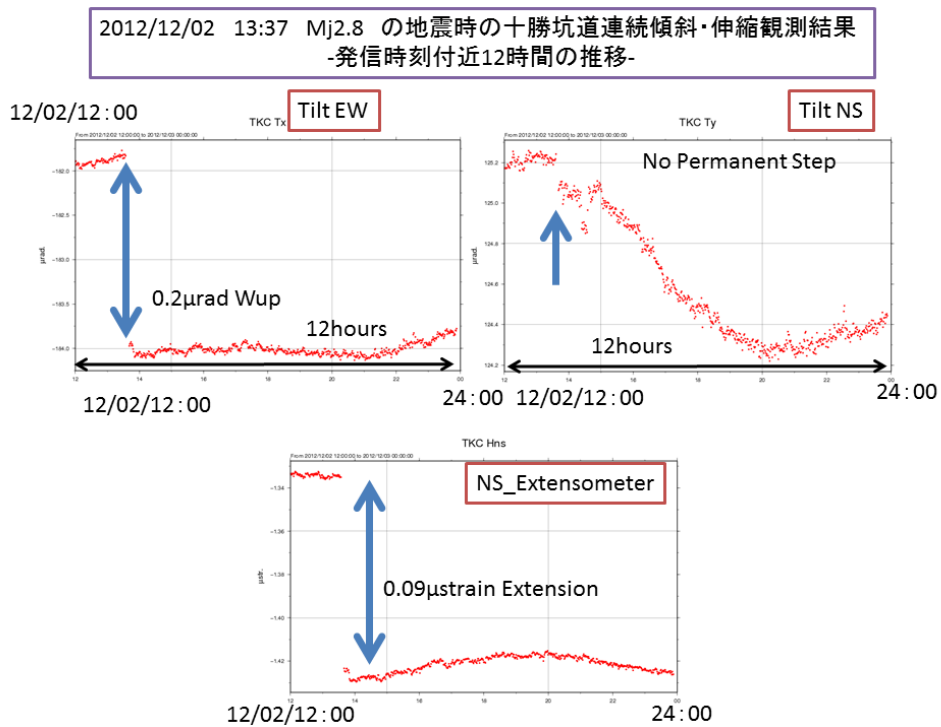


図-4 地震発生時刻付近の変動の推移